

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コス <input checked="" type="radio"/> IC 品質 <span style="color: red;">（該当する分類に○を付けてください）</span>		
技術名称	デジタル野帳「eYACHO」	担当部署	エイペックス研究所
NETIS登録番号		担当者	井上 真由美
社名等	株式会社MetaMoJi	電話番号	088-657-4880
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>本製品は株式会社大林組と共同開発されたアプリです。建設現場では、昔から「野帳」と呼ばれる紙の手帳が使われていました。2012年当時、大林組ではiPadを導入しており、iPadで活用できる「野帳」の代わりになるものを作りたいと考えていました。iPad上のノートアプリを調査したところ、当社の別製品の利用者が多かったことから当社と共同開発することになり、デジタル野帳「eYACHO」が生まれました。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>手書きメモ、現場の写真の取り込みや録音など、その場で現場の様子を記録する機能が搭載されています。さらに、当社だけのリアルタイム伝搬技術「Share(シェア)機能」により、遠隔地からでも複数人が同時に書き込んで、リアルタイムに情報を共有することが可能です。これらの機能を搭載したeYACHOを活用することで、建設・土木現場での作業の効率化が図れます。</p> <p>【主な機能】 手書き／写真の取り込み／録音／帳票作成／表計算／カレンダー／TODO管理／管理図計描画／PDF取り込み／RICOH THETAとのデータ連携／Webページの取り込み／メール送信／他アプリとの連携／各種テンプレートやアイテム／ツールボックス、など</p> <p>3. 技術の効果</p> <p>立ち会い検査報告書、出面表、是正指示書など各種書類を現場で作成することができるため、事務所に戻ってからの作業を大幅に削減します。 リアルタイム伝搬技術「Share(シェア)機能」を利用することで、会議のために集まる必要がなくなり、現場の流れをリアルタイムに把握することができるので、円滑かつ迅速に作業計画を立てることが可能となります。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>対応OS: iOS 8以降、Windows 10以降 対応デバイス: iPadシリーズ Air、Air2、Pro以降 iPhoneシリーズ 6/6 Plus、6s、6sPlus、SE以降 iPad miniシリーズ 3、4以降 Windowsタブレット</p> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 自治体 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 民間 約100 件（九州 0件、九州以外 100件）</p>		

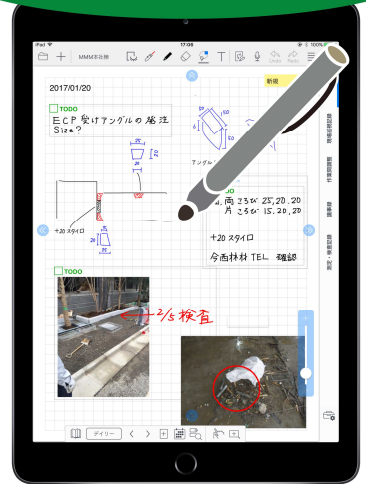
## 6. 写真・図・表

リアルタイムに現場の情報を共有  
「シェア機能」を搭載!



チームでデータを共有して複数人が同時に書き込み可能!

紙とペンのように自由自在に書ける



メモがそのままTODOに



現場の「今」を聞き逃さない音声録音



表計算機能で定型処理を強力サポート



## 土木現場向けテンプレート／アイテム

逆トラバース (放射)

測点: 既設中心点

測点	X	Y	方位	距離	方位角	備考
測点1	100.000	100.000		30.000	0°	
測点2	80.000	100.000		30.000	90°	
測点3	100.000	120.000		30.000	45°	
測点4	120.000	100.000		30.000	0°	
測点5	100.000	80.000		30.000	315°	
測点6	80.000	80.000		30.000	270°	
測点7	100.000	100.000		30.000	0°	

座標計算

入力	結果
基準点 Xa	781.452
基準点 Ya	248.199
方向角(度)	105
(分)	18
(秒)	32.0
距離	56.300

方向角計算

入力	結果
基準点 Xa	-781.785
基準点 Ya	256.546
視準点 Xp	-248.199
視準点 Yp	972.897
距離	893.237

後方交会法

入力	結果
座標 Xa	469.394
Ya	-520.470
距離 ap	62.959
座標 Xb	407.708
Yb	-515.108
距離 bp	46.850